

そり・スノーチューブ

自然の家周辺にてそりやスノーチューブを行う体験です。
雪の感触を感じ、冬の自然を楽しむことができます。

留意点

1. 安全対策を十分にするため、事前にコースを踏査します。
2. 雪の状態や参加者の実態を考慮して、活動内容を工夫します。
3. 雪や防寒対策を十分に行います。
4. 貸出物品(そり・スノーチューブ)の正しい使用方法を指導します。
5. 貸出物品の雪や汚れを払って返却します。
破損した場合は破損ボックスに入れ、事務室に知らせます。

安全面の指導事項

1. そりすべりの面と登る面を分けて、人とそりの接触を防止します。
2. そりの間隔を十分に空けてそり同士の接触を防止します。
3. 危険な乗り方をしない。(2人乗り・立ち乗り・背面乗り)
4. 芝や土が露出している場所では使用しない。
5. ジャンプ台やこぶ等の障害物を作らない。

そり・スノーチューブ 2か所

- ①スキー場【青】 《本館から20分》
300名程度まで活動可能な緩斜面です。
- ②営火場C【黒】
100名程度まで活動可能な緩斜面です。

展開例

1. 事務室にて貸出物品の確認をする。
2. 集合し、点呼を行う。
3. 活動のしかたについて説明する。
①コース ②活動内容と方法 ③留意事項・安全指導
4. ピロティから貸出物品を借りる。
5. 指導者が先導して活動場所に向かう。
6. 活動終了後、貸出物品を返却し点呼を行う。

